

8月12日(土)発行



ほぼ

日刊サマーミュージック

Hobo Nikkan Summer Muza



8月11日(金・祝) 東京交響楽団フィナーレコンサート ©青柳聡



フェスタを締め括るに相応しい名演

フェスタサマーミュージックの最終回は恒例の東響によるフィナーレコンサート。指揮は長年このオケと深い結び付きを築いてきた秋山和慶、ソリストは人気沸騰の若武者ピアニスト反田恭平とあって、チケットも早々と完売したらしい。曲目はラフマニノフのピアノ協奏曲第3番と交響曲第2番という重量級のもの。まず前半の協奏曲は、反田と秋山&東響との丁々発止のやり取

りがなんともスリリングだ。切れのある技巧とダイナミズムのうちに自在に表情を変化させる反田のピアノは実に鮮烈だが、モスクワで正統的なロシア・ピアニズムも学んでいるだけに、決して技巧が上滑りすることなく、この作品のヴィルトゥオジティをフルに引き出していく。アンコールのモーツァルト「トルコ行進曲」も微細な表情の変化が生きていた。

後半の交響曲第2番は秋山の十八番のひとつ。秋山は昔から明快な音楽作りで知られてきたが、近年の彼の音楽は、爽やかな切れ味はそのままに、巨匠風の熟成された味わいが加わってきた。この日の演奏にもそうした最近の秋山の円熟ぶりが現れており、彼の従来からの持ち味であるきっちりした引き締まった造型、緩まぬテンポによる前進的な運びのうちにも、そこに口

マン的な香りや叙情味が自ずと滲み出てくる。とりわけ第3楽章は、節度あるカンタービレのうちに豊かな詩情を感じさせ、音楽が進むに従って内側からじわじわと情感の盛り上がりを示して感動的だった。終楽章の最後の畳み掛けも見事。東響が阿吽の呼吸で秋山に反応し、フェスタを締め括るに相応しい名演となった。

寺西基之(音楽評論家)

お客様の声から♪

8/11 東京交響楽団フィナーレコンサート

本日は超弩級ドラマティック・ラフマニノフでした！噂の反田さんのピアノは予想以上に攻めまくって、秋山&東響も攻めまくって素晴らしい演奏会でした。秋山&東響やっぱりいい。フィナーレコンサートはずっとずっとこのコンビでやってほしいです。今年のサマーミュージックは本当に楽しかった。関係者の皆さんありがとうございました！また来年！(49歳・白猫) / 反田さん&秋山先生東響のラフマニノフ最高でした！最終楽章では涙腺崩壊です(涙)。スケールの大きさがホールの方と相まって際立ち聴く者の心を揺さぶりました!!ラ

フマニノフもヴァルハラで喜んでいるのでは？夏の思い出をありがとうございました。これからも美しい音楽を心待ちにしています♪来年は是非、音楽監督大集合Fesを!!絶対に聴きに来ます!!(Yoko) / フィナーレ・コンサートは毎年聴いています。このコンサートを聞かないとお盆(月遅れ)が来ません。今年も名匠秋山氏のパワフルで甘いラフマニノフの世界を十分に楽しめました。(59歳・たまてばこ) / サマーミュージックに足を運んだのは3回目になります。今年は、5公演も聞き、どの公演も熱気を感じ素晴らしい演奏。これもオーケストラと観客が一体となり、演奏を盛り上げているような気がします。いつも

の演奏会よりも気軽な気持ちで聞け、幅広い方が聞かれているような気がします。夏はオーケストラの定期公演がお休みだったりする事が多いので、サマーミュージックはとても楽しみで、これからも続けていきたいと思っています。どうもありがとうございました。(64歳・カズエ) / フィナーレにふさわしい、素晴らしい演奏会でした。反田くんのピアノも聴けたし、ラフマニノフの2番シンフォニーも大好きです。今回は公開リハも参加できたので、リハの時秋山さんがこだわっていた所、聴いていて気になったところが本番でバッチリきまっていた感動でした。来年もサマーミュージック楽しみます!(50歳・みこ)



「気分爽快！」の夏

2017
7.22 sat.
≫8.11 fri.

EXTRA

【過去最高】総来場者数は約3万4千人！ありがとうございました。



(写真左上から) 1.開幕ファンファーレ(東響) 2.東響公演:ノットのソロカーテンコール 3.東京シティ・フィル公演 4.都響公開リハーサル:ターボル(チェコ)の絵葉書を見せるフルシャ 5.東京フィル公開リハーサル 6.サマーナイト・ジャズ 7.洗足学園音楽大学ハレエ公演 8.N響公演 9.読響公演 10.真夏のバツハII オルガン・カフェ 11.イツ・ア・ピエ・ア・ワールド 12.神奈川フィル公演 13.夏ラホ2017 おとみつく 14.東京ニューシティ公演:魔笛(登場人物の解説 15.日本フィル公演 16.若手演奏家支援事業ミニコンサート(文代 fu-mi-ny) 17.昭和音楽大学公演 18.入口で迎えるミュートン 19.開演前のストリートオルガン 20.フィナーレ公演ロビー風景 / 写真:青柳聡(1,19を除く)

編集部より

当日の感動をすぐお届け!!

日刊サマーミュージック
Hobo Nikkan Summer Muza



バックナンバーは
ミュージックHPでも公開中!
<http://www.kawasaki-sym-hall.jp/>

最後のになりましたが、サマーミュージックへの沢山の来場者に心より感謝申し上げます。
その一日が宝物になるように、そして二期一会の素晴らしいひとときをお過ごしただけようこれからもスタッフ一同笑顔でお待ちしております。
ホールスタッフ M

皆様、今年のサマーミュージックはいかがでしたか?
感動の余韻とともに...♪ 着任してまもなく私に顔晴る(がんばる)力を与えてくれたサマーミュージック!
サマーミュージックとともに駆け抜け、あらためてミュージックシンフォニーホールの素晴らしさを体感した新鮮な毎日でした。
美しいスパイラル紋様の客席、小さな繊細な音も大きな響きもそれぞれがともくりアに聴こえ、ブレンドされた響きを楽しめるホール全体が楽器のようです!
さて、サマーミュージックでは皆様の心にはどんな音色が奏でられましたでしょうか?
最後にになりましたが、サマーミュージックへの沢山の来場者に心より感謝申し上げます。
その一日が宝物になるように、そして二期一会の素晴らしいひとときをお過ごしただけようこれからもスタッフ一同笑顔でお待ちしております。
ホールスタッフ M

スタッフ日誌

◆ついに最終号！今年もご愛読ありがとうございました。全バックナンバーは、ミュージックシンフォニーホール入口前ちらしラック(8月末迄)、および下記URLでご覧いただけます。
<http://www.kawasaki-sym-hall.jp/blog/?p=9920>
◆来年のサマーミュージックの発表は2018年3月頃を予定しております。ご期待ください！